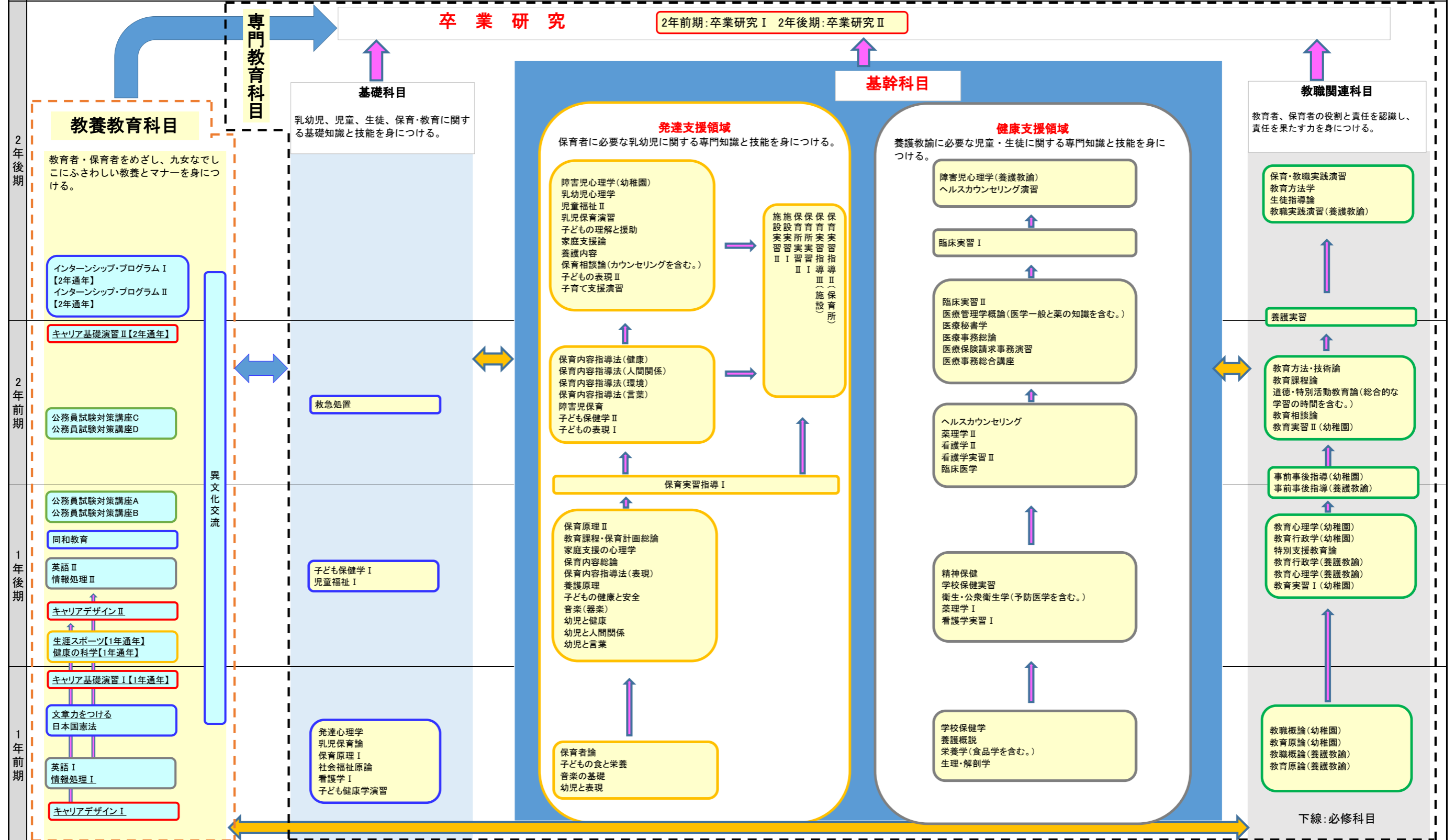


令和6年度入学生 子ども健康学科 カリキュラムフローチャート

卒業認定・学位授与の方針【ディプロマ・ポリシー（DP）】

子ども健康学科では、教育や保育の場において求められる知識・技能・態度等をもとに自ら課題を発見し、解決に向けた方策を立案し実行できることを目指す。この基本理念のもとに、以下の基準を満たした学生に卒業を認定し、短期大学士の学位を授与する。

- 知識・技能** 1. 幼稚園教諭、保育士、養護教諭として相応しい教養を身に付けている。2. 教育者、保育者として子ども一人一人の特性を理解し尊重しながら、育ちを支え、体と心の健康、安全を守ることができる専門的知識と技能を身に付けている。
- 思考力・判断力・表現力** 1. 専門的な知識、技能を十分に活用して、保育や教育・子育て支援の場で対応できる思考力、判断力、表現力及びコミュニケーション能力を身に付けている。2. 教育・保育に関する課題に取り組むための課題発見・解決能力、論理的思考力を身に付けている
- 主体性・協働性・倫理性** 1. 子どもと保護者の立場に立ってその気持ちを受容し、理解し、共感しようとする態度を身に付けている。2. 教育者、保育者の役割と責任を認識し、自ら成長し向上して責任を果たそうとする情熱と意欲を持ち、社会への奉仕の精神、人に対する優しさと思いやりを身に付けている。3. 教育者、保育者として、高い倫理性をもって自己の良心や社会のルールに従い、多様な人々と協力して、地域や社会の発展のために主体的に貢献できる力を身に付けている。



入学者受入れの方針【アドミッション・ポリシー（AP）】

子ども健康学科は卒業認定・学位授与の方針（DP）および教育課程編成・実施の方針（CP）に基づき、次に掲げる入学者を広く受け入れる。

1. 高等学校等で、基礎学力および教育や保育の現場で必要となる人間関係能力、文章力を身に付けている。（知識・技能）
2. 乳幼児、児童、生徒と実際に関わっていくために必要な論理的思考力および表現力を持つとともに課題解決力を持っている。併せて、子どもの心身の健やかな成長発達を支援することに熱意を持っている。（思考力・判断力・表現力）
3. 多様な人々と協力して、よりよい社会を実現したいという気持ちを持ち、主体性・協働性を発揮したいという意欲を有する。（主体性・協働性・倫理性）